



1か月間の研修の中で様々な地域の医療と接することができました。自分は三重県出身ではありますが、今まで尾鷲市より南の地域には行ったことがなく、毎日多くの新しい発見がありました。患者さんの年齢層が高く、様々な社会的背景を抱えた方がいて、ただ病気を診るだけでなく、それぞれの背景に応じた医療を提供する重要性を実感しました。11月は祝日が2日あったこともあり、土日祝日には鬼ヶ城、那智滝、潮岬など様々な場所に訪れました。ドライブ中に窓から見える景色は自然であふれていて本当に美しく感動しました。また新鮮な海鮮をはじめとした様々なおいしい物を食べることもできました。今この文章を書きながら「本当にあっという間だったな」と時の流れの速さを実感しています。それほどにこの1か月間は充実したものでした。今回の経験を今後活かしていきたいと思えます。1か月間お世話になり、ありがとうございました。

鈴鹿回生病院 稲本 誠也



「地域を知る」「地域に生きる人を知る」この2つを心の内で目標に決め、1か月間紀南病院での研修をさせていただきました。そのために患者さんの現住所や、会話に出てきた地名を調べて覚えるようにしました。様々な診療所で研修させていただき、それぞれの土地の患者さんと会話させていただきました。また、休日、診療時間後を利用して名所を訪れました。地名を覚えると患者さんとのコミュニケーションが一段と円滑になり、その価値を知りました。この地域に来て、最も印象に残った点は住民の方々の優しさ、温かさです。どの土地に行っても、突然住民の方に話しかけても笑顔で接し、沢山お話してくださりました。これからは主治医となり、自分の外来も持つようになります。この地域で学ばせていただいたことを忘れず、患者さんとのコミュニケーションを怠らず、疾患ではなく「人」を診る医師になりたいと思います。関わっていただいた皆様、1か月間大変お世話になりました。ありがとうございました。

市立四日市病院 西村 翔平



1か月間の研修を振り返ってみると、本当にあっという間の1か月間、とても充実した毎日を送ることができました。普段総合病院で研修をさせていただく中では、なかなか時間をかけて患者さんや地域住民の方々の話を聞くことはできていませんでしたが、今回の地域研修では診療所研修や地域散策の中で沢山の方々と関わりを持つことができ、色々なお話を伺うことができました。その中で感じたことは、普段自分がどれだけ患者さんの「病気」ばかり目を向けてしまっているかということです。同じ病気の患者さんでも、1人1人「背景」や「価値観」は異なり、その人に合わせた医療を提供することが重要だということを今回の研修で改めて感じることができました。限られた時間の中でしたが、地域散策に出かけ、美味しいものを食べたり、素晴らしい景色をみたり、地域の方々と触れ合うことができとても楽しかったです。時間の都合上、行けなかった場所も沢山あるので、またお邪魔したいと思います。最後になりますが、今回の研修に当たり関わっていただいた全ての皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

三重県立総合医療センター 横山 歩乃加

